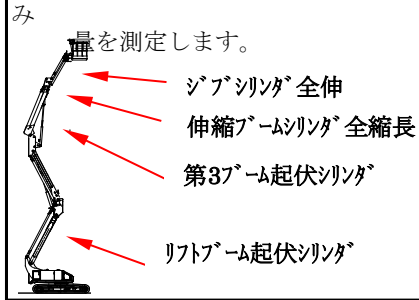
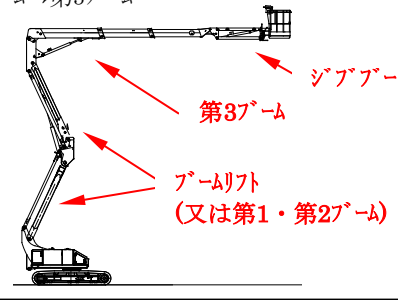
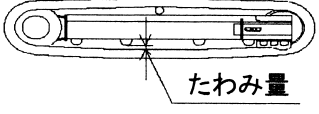


メーカー名 長野工業

適用範囲		モデル名			NUL18uj
		適用号機又はスペック番号			18NS20051～
区分	検査箇所	運用項目 ※測定条件、方法		単位	検査基準値
エンジン	エンジン本体	エンジン回転速度	ローアイドル	min ⁻¹	1300±50
			ハイアイドル	min ⁻¹	2400±50
		弁すき間	吸気弁	mm	0.145～0.185
			排気弁	mm	0.145～0.185
		圧縮圧力	MPa/min ⁻¹ (kgf/cm ²)	3.23～3.62 33～37	
回転速度	min ⁻¹	250			
走行装置	履帯 クローラベルト	鉄シュー	張り(たわみ量)※5	mm	162～172
			クローラリンクピッチ (4リンクピッチ)※8	mm	135
	走行ブレーキ	制動距離		m	－
	駐車ブレーキ	最低停止保持勾配		°	11.5
作業装置	ブーム	スライディング パット部ガタ	上下方向	mm	1
			左右方向	上側	mm
		下側		mm	1
		スライディングパット摩耗量		mm	2
油圧装置	油圧ポンプ	吐出圧	首振り側	Mpa (kgf/cm ²)	24.5+0.5-0 (250+5-0)
			走行側	Mpa (kgf/cm ²)	24.5+0.5-0 (250+5-0)
		ポンプ回転数	低速	min-1	－
			高速	min-1	2400
		※作動油		－	VG32
		油温		°C	40±10
	油圧シリンダー	自然降下量※1	起伏	mm/10min	2以下
			伸縮	mm/10min	2以下
			平衡装置	mm/10min	2以下
安全装置	車体傾斜角 警報装置	作業角度	前後	°	3.0±0.5
			左右	°	3.0±0.5
	走行規制	作業床高さ		m	1.0以下5.0以上
		ブーム伸縮長さ		m	0.03以上
	高速走行規制	作業床高さ		m	2.4以上～5.0以下
				－	－
作業範囲規制装置	作業範囲規制 ※9		－	－	
	モーメントリミッタ ※9		－	－	

クローラ式(内燃機式)

適 用 範 囲		モ デ ル 名		NUL18uj	
		適用号機又はスペック番号		18NS20051～	
区分	検 査 箇 所	運用項目 ※測定条件、方法	単 位	検 査 基 準 値	
総 合 テ ス ト	作業速度 測定方法※2	起伏(リフト)	上	s	55±18
			下	s	65±28
		起伏(第3ブーム)	上	s	30±13
			下	s	25±13
		伸縮	伸	s	22±11
			縮	s	15±11
		旋回	右	s	80±13
			左	s	80±13
		ジブ起伏	上	s	50±18
			下	s	45±18
		バスケット首振	右	s	8±5
			左	s	12±6
走行	高	km/h	1.5±0.1		
	低	km/h	1.2±0.1		
	2速	km/h	2.5±0.1		

※1、ブームシリンダー自然降下量測定 - 伸縮ブームシリンダーを全縮長にします。 - 各ブームシリンダーを最伸長にします。 - そのままの姿勢で10分間放置しシリンダーの縮み量を測定します。  ジブシリンダー全伸 伸縮ブームシリンダー全縮長 第3ブーム起伏シリンダー リフトブーム起伏シリンダー	※2、ブーム作動速度 ※NUL120-6の場合ブームの名称が異なります。 第1ブーム→ブームリフト（第1、第2ブームの同調起伏） 第2ブーム→第3ブーム  ジブブーム 第3ブーム ブームリフト (又は第1・第2ブーム)
※5、クローラ張り調整 - クローラを地面から浮かせて下さい。 - クローラの中央部に最も近いトラックローラ下面とクローラの転動面との間隔（たわみ量）を測定します。 - たわみ量が規定値となる様にアジャストシリンダーの  たわみ量	※8、クローラリンクピッチ 